

# 交通安全教室における新型コロナウイルス感染症防止対策チェックリスト

参加者全員へ周知と確認をしましょう。

	チェック内容
1	<b>参加者全員（スタッフ、付き添い等を含む。以下同じ）の氏名、連絡先を確認しましょう。</b> ※不特定多数の来場者がある場合も氏名、連絡先を確認しましょう。 ※感染者が確認された場合、関係機関へ情報提供がなされる可能性がある旨を参加者へ周知しましょう。
2	<b>体調不良の参加者について、以下の確認や周知をしましょう。</b> ※体温が37.5度以上または平熱比1度超過の方や、息苦しさ、強いだるさやその他感冒に似た症状のある方の参加は見送るよう周知しましょう。 ※途中で体調が悪くなった場合は、参加をやめ、主催者・施設側へ申し出るよう周知しましょう。
3	<b>屋内の場合、十分な換気ができるようにしましょう。</b> ※30分毎に1回以上・数分間の窓開けや、2方向を開放しての換気、換気扇を常時稼働するなどしましょう。
4	<b>施設の利用前・利用後に、必要な消毒を実施しましょう。</b>
5	<b>参加者同士の身体的距離を2m（最低1m）確保しましょう。</b> ※各種団体や利用施設から示されたガイドラインの基準の方が厳格な場合は、その基準に従いましょう。
6	<b>身体接触、大声（声援を含む）を出す活動を避けるよう注意しましょう。</b>
7	<b>特に屋内の場合、参加者全員にマスクの着用を徹底しましょう。</b> ※活動内容や熱中症などに留意した上で、状況に応じ適切に着用判断をしましょう。
8	<b>こまめな手洗いや手指の消毒ができるようにしましょう。</b>
9	<b>感染者（感染疑いのある者も含む）が出た場合、施設管理者・保健所など関係機関との協力体制をとれるようにしておきましょう。</b>
10	<b>国・県・各種団体からのガイドラインや各施設利用チェックリスト等に沿って活動しましょう。</b>